

# 宗教法人 実務研修会



第 601 号

発行所

天理教北海道教務支庁  
札幌市中央区南 8 条西 11 丁目  
電話 011 (561) 1148  
FAX 011 (561) 1190  
E-mail: tenrikyohk@gmail.com  
ホームページ  
<https://tenrikyohk.com>



すべて喜び

すべておたすけ

北海道教区

教祖 140 年祭 北海道教区スローガン

## 宗教法人 実務研修会

教務部

教区教務部(大野成一部長)は7月2日、教務支庁大会議室で「宗教法人実務研修会」を開催、52名が参加した。久々に開催された研修会は、本部より宗教法人課長清水国朝先生、課員村田健一先生に出向いただき、法人意識と実務能力の向上を図ることを目的として開催された。

開講にあたり奥村教区長は、「今の社会情勢は宗教法人に厳しい目が向けられている。法人としての責務を果たすことが大切」と挨拶。1講目「宗教法人の基礎知識」2講目「備付書類・提出書類について」では、宗教法人法の概要から、教会規則、責任役員会などについて、また代表役員として最低限の責務の一つである各種書類の記載方法などを詳細にお話いただき、前半の質疑応答の時間が持たれた。3講目「吸収合併について」では、代表役員不在時の「特命代表役員」について、会議録作成、公告期間について、さらに合併完了後の被合併法人不



研修会の最後に教務部長より「教務の御用は、おたすけの心を持って事に当たり、当事者は迅速な対応を心がけ、願書という手続きにおいても、おどばに確りと心をつなぎ進めていくことが大切である」と挨拶。午後4時30分頃全日程を終えた。参加者たちは、長時間にわたる研修会であったが、最後まで真剣に聴き入り、終講時には2名の講師に大きな拍手が送られた。教区内での教務という御用が、今後より活発に推し進められるための貴重な機会となった。

北海道教区のホームページ <<https://tenrikyohk.com>> で教区報がご覧頂けます

### 基礎講座

去る 7 月 7 日教務支庁を会場に天理教基礎講座を開催した。今回は、青木寿子先生を講師に、基本教理とおぢばがえりの意義をわかりやすく伝え、12 名の方に受講いただいた。

今回は、10 月 6 日長万部会場にて開催予定。おぢばへの入口として、一人でも多くの方に、また年祭活動の旬にお道に触れていない方々にもご受講いただきたい。

(基礎講座事務局 佐藤元展)



講座の様子

### 定例にをいかけ やまびこ会

布教を志す者の会「やまびこ会」では、7 月 16 日、定例の布教活動を行った。



戸別訪問 (5 月)

当日は 6 名の有志が思い思いに、にをいかけに歩いた。

参加することに意義を持つ方、にをいかけを通して有難さを感じる方、自らの因縁を思索する方など様々だが、ひながたをたどる中で気づく事ができるこの実動は陽気ぐらしへと進むただ一条の道である。

今回は、8 月 16 日 13 時 30 分より教務支庁で行います。

(代表 藤野充普)

### 平時訓練

#### 災救隊

災害救援ひのきしん隊 (三幣敦志隊長) は、6 月 29 日～7 月 1 日に鉚路市阿寒町において平時訓練を実施した。

有事の際の連携強化を主に独自にブロックを分け、今回は、道東ブロック (鉚根 十勝 網走、

北見) を対象とした訓練を実施し、延べ 99 名が参加した。(隊員・婦人会 30 名)

阿寒町 観光 振興公社や地域と、石川善道副隊長補や阿寒分教会との繋がりから、訓練地兼

宿营地である阿寒丹頂の里 自然休養村野営場をご提供いただいた。

結隊式後には、鉚路市消防署阿寒支署員 5 名による一般救命講習として体位管理、徒手搬送

実際に三角巾を使用した止血法を二人一組で体験した。また災救隊の訓練や出動時で想定される蜂に刺された時や熱中症の応急処置も特別に講習いただいた。

30 日は、作業前に刈払い機



レスキューキッチン説明を



伐倒した立ち木の積込み

### ●ふせこみひのきしん

教務支庁にて毎月 29 日

6 月 29 日は、玄関、ロビー、廊下、階段、トイレ掃除と庁舎内清掃を行い 13 名が参加下さいました。

ありがとうございました。



玄関掃除

※ 今後の予定や詳細はこちらの QR コードから



天塩支部長として

— 天塩支部長 福井教之 —



平成10年4月、父である先代会長出直しを経て天塩分教会六代会長の理のお許しを戴きました。修養科検定講習は終えていたものの、ずっと教員生活を続けていてお道には関わっておらず、急に会長に就任して右も左も解らない私でしたが、天塩支部の皆さんには快く受け入れて下さり、当時、父を出直させてしまったという思いを胸の奥に抱えたまま居た私にとって、支部の皆さんとの屈託のないやりとりは大きな救いになりました。いつか恩返しをとずっと思っていたところ、2年前皆さんの推薦をうけ支部長の重任を引き受けさせて頂きました。

私は就任にあたって、月に一度資料をもらって帰るだけの例会に終わらせること無く、支部内の会長さん方お互いのことが解るように絆を深めていきたくて考えました。その実現にあ

たつて考えたのはおつとめ総会の開催と支部報の活用です。おつとめ総会は支部内の教友一同が集まっておつとめをつとめさせて頂きお互いの交流を図ります。コロナ禍で一度は中止しましたが、私が支部長になってから教会長夫妻と対象を絞って少人数ながら開催させて頂き、直会も出来ませんでした。おつとめをつとめさせて頂いたことは大きな喜びとなりました。翌年から通常通り開催しております。



に「向けて」というタイトルで、支部内25教会の内、教会長27名、役員者2名計29名の方に寄稿して頂き、教祖140年祭のお打ち出しの際に一冊にまとめさせて頂きました。その中には三年千日活動中に、会長交代があり前会

長と新会長が寄稿して頂くことも、また、夫である前会長が直され、新会長の奥様が悲しみを乗り越え寄稿頂いたこともありました。現在、再び「教祖140年祭に向けて」のタイトルで寄稿頂いており、支部年祭活動の昂揚に役

に立っております。その中から、仁旭分教会岡村ケイ子会長様の寄稿を紹介します。天理教の教えを知ったのは前会長様との出会い、そして結婚。幼い頃から教えを学び身に付けているわけでもなく、宗教とは掛け離れた生活をしていましたので、なかなかこの生活に馴染むまで大変でした、と前文があり、

「初めておぢばにかえらせて頂いた時は少々違和感を感じました。その後修養科へ入り講習を受け教理を学び、少しずつですが教祖の教えを感じられるようになった頃に、私の母と姉が病で倒れた事がありました。そんな時前々会長さん(義母)が、心定めとして、ご自分の定命を10年縮めてのお願いごとめをして下さいました。そして教祖のお働きにより二人とも鮮やかな御守護をお見せ頂いたのであります。早速二人連れておぢばにかえらせて頂き、神殿でお礼を申し上げお席を運んで頂きました。」

平成29年4月、前会長の突然の出直しという大変大きな節をお見せ頂き、この現実をどのように向き合い思索をさせて頂くか悩みましたが、信者さん方の力強い助けと、まわりの方達の助けを頂いて会長になりました。まだまだ未熟ではありますが、教祖年祭活動に向けて一人でも多くの方達にお声を掛けておぢばへ帰って頂けるよう努力させて頂きます。」

この言葉を読ませて頂き感銘を受けました。この他にも、多くの様な様な思いを紹介することが出来ています。天塩支部長として、今後も支部内の皆さんの思いを共有する機会を設け、積極的に交流し、教祖140年祭活動のみならず今後の支部活動充実に向けていきたいと思います。と考えております。

ままつぶの集い

婦人会

6 月 23 日穏やかな気候の下、『立教 187 年ままつぶの集い』を教務支庁にて開催しました。(参加者 12 名、子供 33 名、託児・スタッフ 27 名、総計 72 名)

座りづとめの後、婦人会山田



聖子常任委員が挨拶。続いてのウォーミングアップ、ジェスチャーゲームでは、すっかり和気あいあいな雰囲気となり、グループタイムではトークシートを基に子育てや信仰について想うことをお互いに語り合いました。

美味しい昼食を頂き、午後は昨年引き続き参加者数名が講師となり、アロマワークショップを行いました。

無添加物の材料でアロマバスボム(入浴剤)を親子一緒に楽しんで作りしました。身体にも心にも優しいバスボムをお土産に持ち帰って、各家庭に今日の和やかな喜びが染み渡っていくように感じられました。

今年も託児・準備等、青年会・学生会・女子青年をはじめ沢山の方々にご協力を頂いたおかげで、無事に開催させて頂くことができました。

ままつぶの集いにご尽力頂きました皆様、ありがとうございました。

(ままつぶお世話係)

新教会長さん紹介

(令和 6 年 6 月 お運び)

上川支部 北斗分教会 (撫養) 奉告祭 8 月 17 日



石本 一三 氏 67 歳

南空知支部 江別分教会 (東海) 奉告祭 9 月 16 日



大瀬 裕太 氏 31 歳

北海道教務支庁日誌抄

7 月 1 日 青年会 MeetUp!

2 日 一手二つお願いづとめ

支部長会議

宗教学人実務研修会

札幌中南支部例会

布教部教理勉強会

基礎講座教務支庁会場

学生会例会

会計部会議

やまびこ会

教区祭実務担当者説明会

教区長帰本

本部月次祭選擇式

運営委員会

たすけ推進会議

教区長帰庁

教務支庁ふせこみひのきしん

少年ひのきしん隊

本部練成会 (8/5)

けいじばん

◎法律に関わる諸問題でご相談の方は弁護士を紹介致します。教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月 26 日に本部月次祭選擇式を午前 10 時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。また記事の投稿もよろしくお願致します。

訃報

立教一八七年・令和 6 年

松浦 正男様 6 月 29 日出直 (85 歳)

元千恵広支部長

創成分教会前会長 (千恵広支部)

古賀 スエ様 5 月 22 日出直 (93 歳)

一巳分教会三代会長夫人(天龍支部)

榊原 康弘様 6 月 10 日出直 (70 歳)

北案分教会長 (室蘭支部)

吉岡 勘一様 6 月 10 日出直 (96 歳)

陸台分教会長 (天龍支部)

小川 みつ子様 6 月 18 日出直 (100 歳)

上愛分教会前会長 (上川支部)

Advertisement for the 1st Hokkaido District Festival on October 2nd. It features a green background with the text 'もっと勇みしんじんを' and '第 1 回 北海道教区祭 10/2(水) 午前 10 時~'. It lists activities like remote participation, a festival, and a meeting, and provides contact information for the district office.